



日本共産党中央区議会議員

# 奥村あきこ レポート

奥村あきこ事務所 中央区月島3-23-5  
電話 3531-7136  
区議団控室 電話 3546-5575  
中央地区委員会 電話 3551-6820

## 『ハッピー買物券』

### 家計支援に 1人あたり購入限度額増やして

今年、ハッピー買物券は新型コロナウイルス対策として、プレミアム率を通常の10%から20%に増額し、発行額も例年の3倍となる18億円に増やして6月に販売されました。

9月16日には、その残券6177冊が販売されましたが、販売場所となった区役所前は大行列で警官まで出動する事態となりました。購入できなかった人は3000人ほどのぼりです。

後日、追加販売も決まりましたが、購入希望者が多くいるハッピー買物券を今後、どう拡充していくか、検討が必要です。



勝どき駅前街頭宣伝する私（奥村）

### 購入限度額を引き下げた区「もつ戻し」の声

二度目の販売日には、一度購入した方でも再購入できるようにしたため、多くは二度目の購入だったそうです。

一人あたり購入限度額は5万円（+1万円のプレミアム）ですが、再購入した方は合計で最大10万円（+2万円のプレミアム）の購入ができたこととなります。

ハッピー買物券は、

2013年度以降、一人当たり購入限度額が5万円となつてしまつていますが、それ以前には10万円だった年度もあり、即日完売が続いていました。

区は「並んでも購入できない方がいるので、より多くの方が購入できるように」と購入限度額を引き下げましたが、もとの金額に戻してほしいという声は根強くあります。

## 追加発行のご案内

9月16日の再販売日に並んでも購入できなかった方が対象です。

- ・一冊1万円(額面1万2000円)
- ・購入限度は一人5万円
- ・6万7500冊発行



### 申込方法

10月12日から23日（消印有効）までに区役所、日本橋・月島特別出張所に備えた申込書またはハガキ、ファックス、インターネットで①購入冊数②氏名・フリガナ③年齢④郵便番号⑤電話番号を記入し申込む。※区HPからもダウンロード可能。

商工観光課中小企業振興係

電話 (3546) 5487

ハッピー買物券コールセンター

電話 050 (3850) 7829

### 発行額増え くり返し要望

区民の方からの「10万円の方がお得感があつてうれしい」という声をう

け、日本共産党区議団は「10万円の購入限度額は据え置いたまま、より多くの方が購入できるように発行額を増やす」ことを区に求め続け、予算修正案も提出してきました。

今回の大混乱で、多くの区民の方が10万円の購入を希望していることが明らかになりました。

一人あたりの購入限度額の引き上げと発行額増を、これからも求めていきます。



日本共産党区議団  
ホームページ  
ぜひご覧ください

# 今こそ 少人数数学級実現を

中央区議会第三回定例会が9月23日から10月15日まで行われ、9月25日には、日本共産党区議団を代表しておぐり智恵子議員が一般質問を行いました。

## 「新しい生活様式」と矛盾する教室

コロナ禍が続く中、子どもたちは不安とストレスを抱えながら、学校生活をおくっています。

今年6月、3カ月ぶりに学校が再開された当初、クラスを半分にした分散登校で、多くの教員が「子どもの表情がよく見えた」と実感し、「子どもの学びを保障し、個性や発想を大事にするには少人数数学級を推進しないといけない」



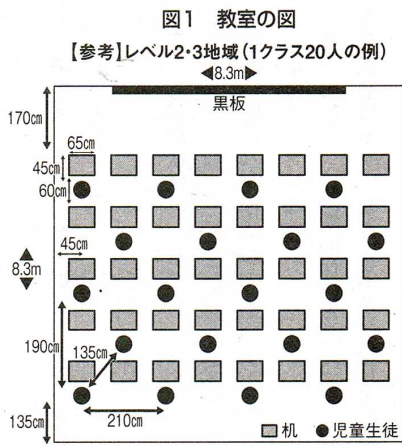
おぐり智恵子議員

と、いま全国で少人数数学級を求め、動きが広がっています。

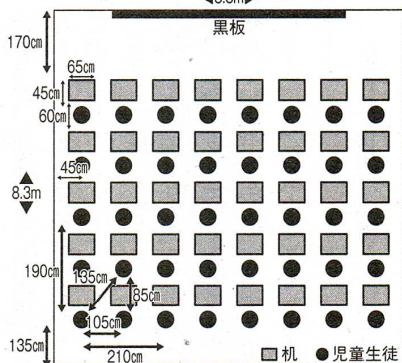
現在の国の制度は「40人学級」(小学1・2年生だけ35人学級)で、「新しい生活様式」で身体的

距離の確保が求められる中、教室では1mも確保できません(図1参照)。

おぐり議員は、教育長に、コロナ禍の中で求められる少人数数学級



【参考】レベル2・3地域(1クラス20人の例)



【参考】レベル1地域(1クラス40人の例)

(出典) 文部科学省「新しい生活様式」

## 住宅確保給付金 予算増額

新型コロナウイルスの影響などで、離職・休業によって家賃の支払いが厳しくなった世帯への支援策「住居確保給付金」の申請が大幅に増えています。

支給決定者は昨年は3人でしたが、今年9月30日現在466人、支給期間も3カ月から最長9カ月まで支給可能となっています。

9月補正予算で1億7200万円増額されました。

### ▼住居確保給付金の支給上限額

単身世帯	69,800円
2人世帯	75,000円

申請は随時受付となっています。

▼詳しくは、中央区HPをご覧ください。

【問合せ先】

中央区福祉保健部生活支援課

☎ 03-3546-5303



することは十分可能です。

おぐり議員は、少人数数学級の実施に必要な教員の増員、教室の確保ができるよう、国に教育予算を抜本的に増やすよう求め、見解を質しました。

教育長は「少人数数学級の実施に向け、特別区教育長会として、小学校低学年から段階的に学級を編成できるように、学級編成・教職員定数の標準に関する法律の改正の要望を行っている」と答えました。

という認識を示しました。

日本の教育への公的支出は、対GDP(国内総生産)比でOECD加盟国38ヶ国と比較して下から2番目です。せめてOECDの平均並みに引き上げれば10万人の教員を増やして少人数数学級を実現す

## 教育予算を抜本的に引き上げて